

2019年 7月7日(日) 13:00開場 13:20開演

第六回 すずらんホール 農村歌舞伎



入場料 一般500円 友の会会員450円 (前売・当日とも)

全席自由席 ※5月15日(水)より発売。 ※満員の場合は入場を制限させていただくことがあります。
前売発売箇所: 北区民センター、北北区民センター、生田文化会館

.....農村歌舞伎をお楽しみください.....

江戸時代の初めに京都で流行した「かぶき踊り」が、次第に姿を替えながら「歌舞伎」へと発展していきました。その文化はやがて地方に伝わり、庶民も農閑期や祭礼などで、土地の若者を中心に、歌舞伎芝居を演じるようになってきました。その最盛期は江戸後期から明治の頃で、各地の神社の境内などに舞台が作られ、盛んに演じられました。しかしその後、戦争の時代があり、戦後は様々な大衆文化の発展に舞台の老朽化が重なり、農村歌舞伎の文化は急速に衰退していきました。平成の時代に各地でふるさと再生の町おこし事業が行われる中、農村歌舞伎が見直され、様々な団体が公演活動を行うようになりました。

「神戸すずらん歌舞伎」はこの20年間、観客の皆様からのあたたかな拍手やご声援を頂きながら活動してきました。ホールでの上演会となる今回は、天候にかかわらず、ゆったりとした座席でお楽しみいただけます。特製の「おひねり」を手に、拍手や掛け声をかけながら、楽しい時間をお過ごしください。

プログラム

- 13:20 開演
- 13:25 立花志十郎先生のおはなし
「『野崎村』をより深く、より楽しく」(約15分)
***** 小休憩 5分 *****
- 13:45 田辺真人先生講演
演題「観音信仰のひろがり」(約50分)
***** 休憩 10分 *****
- 14:45 歌舞伎上演
新版歌祭文『野崎村』
—神戸すずらん歌舞伎—(約75分)
- 16:00 終演予定

立花 志十郎先生 プロフィール

NPO法人伝統文化みらい塾代表、国立劇場歌舞伎俳優養成所第15期生、日本舞踊宗家立花流師範。神戸市出身。地芝居など素人歌舞伎の振付・指導のほか、学校公演や生涯教育講座、こども歌舞伎教室などを行い、歌舞伎の普及に努めている。

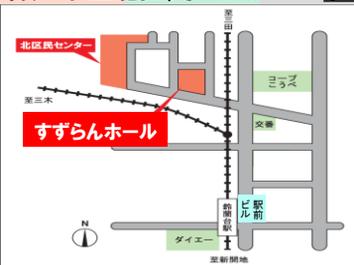
田辺 真人先生 プロフィール

園田学園女子大学名誉教授、兵庫県史編纂委員、宝塚市大使ラジオ関西「田辺真人のまっことラジオ」パーソナリティNHKテレビ「新・兵庫史を歩く」講師
地域史研究などで兵庫県文化賞、神戸市文化賞、文部科学大臣表彰などを受ける。

神戸すずらん歌舞伎 プロフィール

平成11年度から行われている農村歌舞伎体験教室の修了生を中心に結成。神戸市北区内に現存する農村歌舞伎舞台での上演会のほか、寺社、福祉施設、小学校等で年間七、八回の公演を行っている。結成から約十年間、故三代目・市川箱登羅子に、現在は東京のNPO法人「伝統文化みらい塾」主宰の立花志十郎先生に指導を受けている。夏と秋に体験教室を開き、新たなメンバーを募集している。
問い合わせ…竹内 (090-8980-7875)

神戸市立北区民センター すずらんホール



〒651-1114
神戸市北区
鈴蘭台西町1-26-1
TEL: 078-594-2711

神戸電鉄
「鈴蘭台駅」下車
北へ徒歩7分



(公財)神戸市民文化振興財団は、神戸環境マネジメントシステム(KEMS2)の認証を取得し、環境保全に努めています。みんなの知恵(節電やグリーン購入)で環境にやさしい街に!